



## 中野 純 陶芸展 - 旧工房にて -

2022.5.21[sat] - 29[sun] 午前10時 - 午後6時

立野窯 旧工房 東京都練馬区立野町 18-13  
吉祥寺駅北口より西武バス「立野町」下車 徒歩4分

練馬区立野町にある旧工房は、中野にとって祖母や叔母が長年暮らしていた家です。

中野が幼い頃は父の実家として毎年家族で里帰りしていた「吉祥寺のおばあちゃんち」であり  
祖母が他界してからは叔母の家となり、中野が18の時から叔母と一緒に暮らすようになりました。

やがてその家で陶芸制作を始め、地名から「立野窯」と名付けます。

以来、今の工房（千葉県長柄町）に移るまで12年間、制作の場でもありました。

そんなたくさんの思い出残る立野町の家で、小さな個展の試みです。



練馬区立野町にある旧工房は、中野にとってもともと祖母や叔母が長年暮らしていた、木造平屋の小さな家です。

中野が幼い頃は、父の実家として毎年正月に家族で里帰りしていた「吉祥寺のおばあちゃんち」でした。1989年に祖母が他界してからは叔母が一人で暮らす家となり、その2年後、中野が18の時から、大学に通いやすいこともあって叔母と一緒に暮らすようになります。

44歳離れた叔母は風変わりな人で、親のようでもあり友のようでもあり、時には姉のようでもあり妹のようでもあり、中野にとってかけがえのない、大切な家族の一員でした。

その叔母が4年前に90歳で他界。以来「いつか立野町の家で個展をしたい」と頭に思い描きながら、制作と個展の合間を縫って片付けに通いました。山のように残る不要なものを整理し大掃除をして、壁紙を貼り換えたり、荒れ放題の庭を片付け伸びすぎた木を伐採する等々、時間をかけて少しずつ手を入れてきました。今もあちこち片付かないところはあり、家自体にも傷みが多々ありますが、まずは今回、試験的にささやかな個展をしてみることにしました。

生前中野の陶芸を応援してくれていた叔母なら、この家で個展をすることをびっくりしつつも喜んでくれるかな、と想像しています。また、叔母だけでなく祖母や父の思い出も詰まったこの家で個展をすることは、中野にとって大切な試みです。これからこの家の傷んだ箇所を手を入れつつ、個展の場として生かし守っていけたらと思っています。

その初回となる今回は、中野の陶芸の始まりの地である旧工房に相応しく、旧作から選んで出品することとしました。通常の個展は新作のみなので、旧作が一堂に並ぶのはかえって珍しい機会かと思えます。昔から中野の個展に来てくださっている方には「懐かしい！」と思われるものたちでしょうし、最近中野の作品を知っていただいた方にはかえって真新しく映るかもしれません。もちろん、今回はじめましての方もいらっしゃることと思います。

駅からも遠く、住宅地でわかりにくい場所ではありますが、お立ち寄りいただければ幸いです。なお、中野が一人で店番をするので、まれに外していることもあるかもしれません。お出かけの際は、前もってメールかお電話にてご一報いただくと確実です。



中野 純(なかの じゅん) 1972年千葉県生まれ。1996年東京大学文学部卒業。在学中に窯を持ち陶芸制作を始める。卒業後3年半は集英社にて雑誌編集に携わる。2000年より制作に専念。同年5月、松屋銀座(東京)にて初個展。以後名古屋、神戸、岡山、広島、金沢、富山、福岡、仙台など各地で定期的に個展開催。蹴轆轤による成形と、藁・松・櫨など天然灰釉の温雅な風合いを大切に制作している。



立野窯 旧工房 アクセス



○JR線・京王井の頭線 吉祥寺駅北口4・5・7・8番乗り場より、西武バス [吉60] [吉61] [吉62] [吉63] [吉64] [吉66] にて「立野町」(たてのちょう)下車、徒歩4分。(吉祥寺駅より徒歩20分)  
 ※吉祥寺駅北口発のバスは西武バスと関東バスの2社があり、**吉祥寺駅北口発の西武バスはすべてのバスが「立野町」を通ります**(関東バスは「立野町」を通りません。関東バスに乗らないようご注意ください)  
 ※「立野町」のバス停は、吉祥寺駅を出発してから4つ目です。  
 ※駐車場のご用意はありません。お車の際は、近くにコインパーキングがありますので、そちらをご利用ください(地図参照)。  
 ※道が分からない時、またそのほかご不明な点がありましたら、中野までご連絡ください(左記)。

## 中野 純 陶芸展 - 旧工房にて -

2022.5.21[sat] - 29[sun] 午前10時 - 午後6時

立野窯 旧工房 〒177-0054 東京都練馬区立野町18-13

お問い合わせ/電話 070-8587-8994 (旧工房展専用)

メール jun@junnakano.com

ウェブサイト www.junnakano.com

